



GarageBandアプリで多重録音機能を用いた

活用場面

一斉学習

教師による教材の提示

個別学習

個に応じた学習

思考を深める学習

表現・制作

協働学習

発表や話し合い



多重録音により、美しいハーモニーを作るための力を付ける

活用した機器等

Chromebook  
iPad  
プロジェクター  
ワイヤレスマイク  
ポータブルスピーカー  
イヤホンマイク

活用したアプリ等

Google Classroom  
Google Forms  
GarageBand

学習のねらい

多重録音アプリの使用により、自らの声で多重録音した合唱音源を作成する過程を通じて、美しいハーモニーを作る力を培う。自らの演奏を客観的に聴き、試行錯誤することにより、美しいハーモニーを形成する音楽的要素に気づき工夫することができるようになる。

音楽におけるICTの利便性に気付くとともに、生で演奏する音楽との違いを考え、それぞれの良さを知り、今後活かす機会とする。

学習の流れ

導入

自分たちの合唱の録音音源を聴き、Google Formsを使用して「美しいハーモニーに必要なことは何か」という課題についての意見を募集、それをもとに話し合う。全てのパートを歌うことができれば、他のパートとより美しいハーモニーを奏でられるのではないかと仮説を立てる。



展開

実際にアプリを使用して、自分の声だけで全パートを歌い、多重録音で合唱をつくる。その際に、より良くなるために何度も修正しながら音源を仕上げていく。



まとめ

GarageBandを使用して、題材に取り組む前と後の演奏を比較聴取し、「全パートを歌えばハーモニーは美しくなる」という仮説を検証する。Google Formsを使用して意見を募集、それをもとに意見交換を行う。提出された多重録音音源の優秀作品をみんなで聴く。リモート合唱も作ることができることを知る。

ココでICTを活用!

コロナ禍のため全員で合唱できないことが発端で考えた題材だが、ICT機器を使うことそのものが目的にならないように、「何のために」その機器を利用して「どんな力が身に付くのか」を明確にできるよう注意しつつ、iPadのGarageBandとChromebookのGoogleFormsを併用する活動を試みた。

GarageBandでは、自分の声だけで全パートを歌ったものを多重録音し、1つの合唱曲を作らせた。

GoogleFormsでは、多重録音することによってできるようになったこと、気付いたことについての意見を集約することで、その結果を共有し意見交換を行った。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

クラシック音楽を主に学ぶ音楽科では生演奏が中心になることが多いが、ICTの利便性を体験し技術を身に付けることにより、生演奏の良さと、ICTの活用で効率化することの良さ、双方の良さを知ることができた。

コロナ禍で合唱活動ができない時期にでも、美しくハーモニーを奏でるためのスキルアップができたと同時に、ICTの活用により間接的にでも1つの作品を仕上げていく達成感を持てた。

今後は多重録音機能以外にも創作音楽ができるアプリを更に活用して行くことができると思った。